

報道関係者各位
プレスリリース

2025年3月18日
株式会社アステックス

高性能データセンターの次世代技術の検証施設 「Data Center Trial Field」の共同検証事業へ参画 ～普及する液冷化システム負荷試験装置の開発に着手～

非常用電源の負荷試験事業を展開する株式会社アステックス（本社：東京都新宿区、代表取締役兼CEO：桜井 克利、以下「アステックス」）は、株式会社NTTデータ（本社：東京都江東区、代表取締役社長：佐々木 裕、以下「NTTデータ」）と日比谷総合設備株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：中北英孝、以下「日比谷総合設備」）が、2024年11月に開設した検証施設「Data Center Trial Field」の共同検証事業（以下、本事業）に参画します。この施設は、データセンターにおける液体冷却技術の活用を推進する目的で開設された施設です。

■参画の背景

アステックスは、2013年から自社開発の負荷試験装置を活用して、300カ所以上の新設データセンターでの性能検証試験に携わってきました。近年は、クラウドサービスや生成AIなどの情報技術・サービスの進展により、高性能なデータセンターの需要が高まっています。

データセンターの運営では、発熱量や消費電力の増加が課題となっており、高性能なデータセンターでは、これまで以上に効率的で効果的な冷却技術や省エネルギーの技術が必要になります。

本事業に参画することで、高性能データセンターの液冷化システム負荷試験装置の開発を目指し、性能検証に貢献します。

■新設データセンターにおける「性能検証試験」とは

データセンターの新設時における負荷試験では、実運用を想定した包括的なシステムとして、確認・検査することが求められます。そこで、「総合連動試験（IST）」を行います。これは、運用上想定される事象を発生させ、総合的に設備が機能するかを検証する試験です。

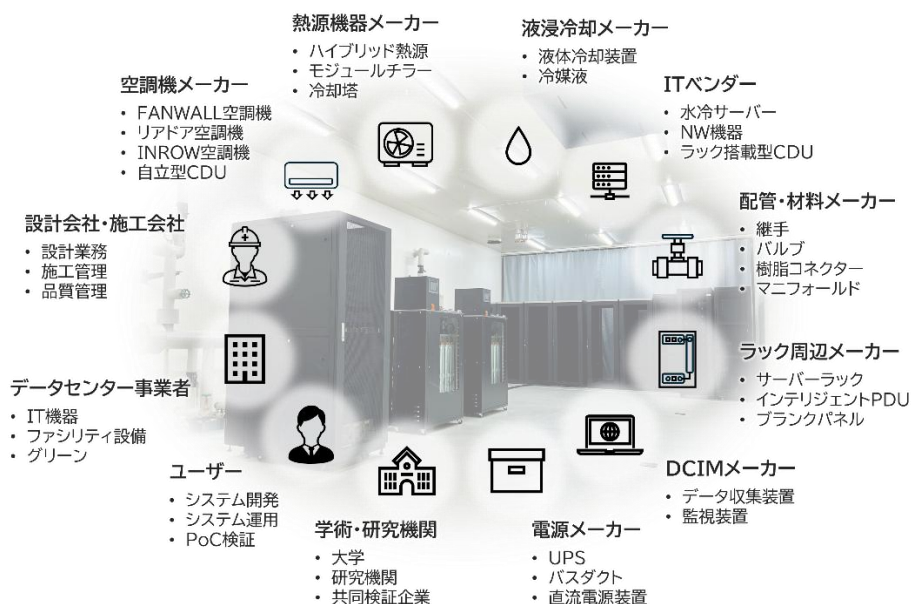
■「Data Center Trial Field」とは

「Data Center Trial Field」は、2024年11月21日にNTTデータと日比谷総合設備が開設した、データセンターのオープンイノベーションやコラボレーションを促進するための施設です。データセンター内のサーバー類を冷却するための水冷・液冷に代表されるダイレクト・リキッド・クーリング（DLC）※など、冷却設備の特性や限界性能の把握を実機で行うことができる環境も整えられています。熱源とサーバー冷却装置それぞれの特性を把握するとともに、全体的なシステムや設備施工における検証が可能です。

※ダイレクト・リキッド・クーリングとは（DLC）

CPU（中央処理装置）やGPU（画像処理装置）のヒートシンクに対し、直接冷水を供給することにより冷却するシステムのこと。

もしもの電力を、検査する・試動する・守る



「Data Center Trial Field」で想定するプレイヤー

アステックスは、本事業に参加することで、高性能データセンター向けの試験環境を整備し、年間36件の高性能データセンターでの総合連動試験（IST）実施を目標としています。

■株式会社アステックス 会社概要

所在地 : 〒162-0065 東京都新宿区住吉町1-19 サトクラ曙橋ビル7F
設立 : 平成20年10月1日
資本金 : 36,000,000円
代表者 : 代表取締役（兼）CEO：桜井 克利（さくらい かつとし）
従業員数 : スタッフ人数34名（グループ総数）
ホームページ : <http://www.astecs.co.jp/>
ニュースルーム : <https://astecs.newsrooms.net/>
電話番号 : 03-5925-8537
メールアドレス : kensa@astecs.co.jp

・業務内容

変電設備・発電設備の定期点検、総合負荷試験
常設及び可搬式負荷試験装置の設計・製作・販売・リース
電気設備工事の設計施工 市場調査の企画、実施、分析

・資格等

国際標準規格 : ISO9001 2015
一般建設業許可 : 東京都知事 許可（般-2）第152622号
電気工事業者 : 東京都知事登録 第20201001号
全省庁統一資格 : 0000217148（事業者コード）

■報道関係者からのお問合せ

株式会社アステックス
広報担当 : 桜井 香織（さくらい かおり）
電話番号 : 03-5925-8537
メールアドレス : kensa@astecs.co.jp